

研究タイトル:

日本近代文学における作品研究



氏名:	一色 誠子 / ISSHIKI Seiko	E-mail:	issiki@tokuyama.ac.jp
職名:	教授	学位:	
所属学会・協会:	日本近代文学会, 日本キリスト教文学会, 室生犀星学会		
キーワード:	日本近代文学, 文学講座		
技術相談 提供可能技術:	・日本近代文学に関する公開講座 (例: 室生犀星, 夏目漱石, 泉鏡花, 文学と映画, 文学と美術)		

研究内容: 室生犀星の晩年の小説における方法 / 装幀と造本に関する研究

【研究の概要】

日本近代文学の作家の中でも、「室生犀星」とその作品について研究しています。

犀星の文学活動は、俳句、短歌、詩、小説、随筆、童話、戯曲と多岐にわたっています。

そのうち、晩年の小説の世界を読み解いています。晩年の小説群は、犀星の内的世界を探る上でも重要であり、晩年の小説の方法を論ずる上でも注目に値します。

「晩年の小説の方法」を作品論を展開しながら、〈犀星〉を現代に〈再生〉するべく論じています。

また、室生犀星は、自著の装幀について心を砕いた作家であり、自らも全作品中56作品の装幀を手がけています。

犀星も含め、犀星とその周辺の作家や、恩地孝四郎をはじめとした装幀家との関係を探る中で、「装幀と造本」について研究を進めています。これは、「文学と美術の共鳴」の問題でもあり、非常に興味深い領域です。

【研究の社会への還元】

文学研究の社会への還元として、「文学に関する公開講座」を担当することができます。

「周南市オープンカレッジ」(1999年～2007年)での「文学講座(室生犀星, 夏目漱石シリーズ, 泉鏡花)」講師の経験があります。

これらの講座では、文学作品を読み解いていくだけでなく、文学と映画, 文学と美術なども盛り込んだ内容構成にしています。

提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)	

研究タイトル：

コミュニケーション能力向上の為の実践的研究



氏名：	一色 誠子 / ISSHIKI Seiko	E-mail	issiki@tokuyama.ac.jp
-----	-----------------------	--------	-----------------------

職名：	教授
-----	----

所属学会・協会：	日本近代文学会, 日本キリスト教文学会, 室生犀星学会
----------	-----------------------------

キーワード：	コミュニケーション, ディスカッション, ディベート, プレゼンテーション, スピーチ, コーチング
--------	--

技術相談

提供可能な設備・機器：

・コミュニケーション・スキル向上のための実践(実践例: ディスカッション, ディベート, プレゼンテーション, スピーチ, コーチング) ・コーチングを活用した会議方法の提案
--

研究内容： コミュニケーション・スキル向上のための実践と支援の提案

【研究の概要】

高専の学生に必要なコミュニケーション能力の醸成のために、「日本語コミュニケーション」の授業を開設し実施しています。

その関係で、実践を通じたコミュニケーション・スキル向上のための研究をしています。

コミュニケーションの基本は、「”こころ”と”ことば”のキャッチボール」です。

これは、普通の会話はもちろんのこと、ディスカッション、ディベート、プレゼンテーション、スピーチ、ネゴシエーション、コーチングにも共通のことです。

そして、上手にコミュニケーションするには、相手の存在と考えを受け入れることのできる柔軟性が求められます。

そのため「コミュニケーション・スキル向上」のための実践として、「こころ」と「ことば」のキャッチボールが自然に身につくように、「コミュニケーションできる身体作り」からスタートさせています。

【研究・実践の社会への還元】

コミュニケーション教育の社会への還元として、コミュニケーション・スキル向上のための支援ができます。

例えば、グループディスカッション、ディベート、プレゼンテーション、スピーチ、コーチングなどの実践です。さらに、最近多くの企業などで取り入れている、コーチングを活用した会議方法の提案も可能です。

本校の授業では、コミュニケーションの実践を通じた教育を10年以上実施していますが、本校のテクノ・アカデミア人材養成講座で「コミュニケーションセンス講座(2004年～2005年)」講師の経験もあります。

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)	